

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	保育実習Ⅱ	
科目基礎情報					
開設学科	こども学科	コース名		開設期	後期
対象年次	2 年次	科目区分	必修	時間数	9 0 時間
単位数	2 単位	授業形態	実習		
教科書/教材	保育実習簿				
担当教員情報					
担当教員	三重野真樹		実務経験の有無・職種	有・保育士	
学習目的					
保育実習Ⅰと同じ保育施設で実習を行うことになるため、保育実習Ⅰと保育実習Ⅱでの連続性を持った実習が可能となる。また、修業年限のうち最終学年で行うためこれまでの既習科目と保育実習Ⅰでの実習経験を踏まえて総合的に保育を捉えて意識をもって実習を行うことを目的とする。また、子どもへの理解を深めるとともに、保育所の機能と役割、保育士の業務内容や職務倫理について具体的な実践に結び付けて理解する。保育の計画・実践・観察・記録及び自己評価等について、実際に取り組み理解する。					
到達目標					
保育所の役割や機能について、具体的な実践を通して理解し、説明できる。 保育士としての職業倫理を理解し説明できる。 保育全般に参加し、保育技術を習得するとともに観察に基づく保育（子どもの心身の状態や活動の観察・保育士等の援助や関わり・保育所の生活の流れや展開の把握）の理解し、説明できる。 責任実習の指導計画を立案し、実際に実践し、評価・反省、改善ができる。 保育実習Ⅱにおけるあるいは今後の自己の課題を明確化することができる。					
教育方法等					
授業概要	保育所における実習（合計12日間、90時間以上）。保育実習Ⅰと同じ保育施設への実習を行い保育実習Ⅰと保育実習Ⅱの連続性を持った実習を行う。保育実習Ⅰ及び既習科目を基に、保育士として必要な資質・能力・技術を習得する。責任実習を行うための指導計画の立案・実践・評価反省を行う。				
注意点	合計12日間以上、90時間以上をもって2単位とする。評価は実習先とする（成績評価票による）Dは不可とする。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	%	各保育所の総合的な評価による		
	小テスト	%			
	レポート	%			
	成果発表 （口頭・実技）	%			
	平常点	%			
授業計画（1～10回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1 回	実習先にて実習		各自、実習先の指導に従い実習を行う		
2 回	実習先にて実習		各自、実習先の指導に従い実習を行う		
3 回	実習先にて実習		各自、実習先の指導に従い実習を行う		
4 回	実習先にて実習		各自、実習先の指導に従い実習を行う		
5 回	実習先にて実習		各自、実習先の指導に従い実習を行う		
6 回	実習先にて実習		各自、実習先の指導に従い実習を行う		
7 回	実習先にて実習		各自、実習先の指導に従い実習を行う		
8 回	実習先にて実習		各自、実習先の指導に従い実習を行う		
9 回	実習先にて実習		各自、実習先の指導に従い実習を行う		
1 0 回	実習先にて実習		各自、実習先の指導に従い実習を行う		
1 1 回					
1 2 回					
1 3 回					
1 4 回					
1 5 回					